

フットパスとは、森林や田園地帯・古い街並みなど、地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩く（フット）
小径（パス）のことです。

歩き方や楽しみ方は人それぞれ。ぶらぶら歩いて「おっ！」と思えばそこがあなたにとっての「見どころ」です。のどかな伊佐の風景や生活の中を、あるいて・みつけて・ふれあって、ゆっくりと楽しんでみてください。

伊佐 フットパス

ゆっくり
気ままに



フットパスのルール

- ごみはきちんと持ち帰りましょう。
- 田畑の農作物を勝手にとってはけません。
- 家畜や、飼われている動物をおどかさなようにしましょう。
- 火災防止のため火気の取り扱いには細心の注意を払いましょう。
- コース周辺住民にとって迷惑となる行動は、控えましょう。
- 天候の変化や野生動物などには十分注意しましょう。

4つのコース

- コース① 大口ふもとコース
- コース② 良眼房コース
- コース③ 木ノ氏石垣コース
- コース④ 曾木の滝コース



墓石を見て
昔の人を想像したり。

「これ何ですか？」と
地域の人に聞いたり。

フットパスの活動

伊佐市ふれあい講座で今年度から新規講座「地域再発見！フットパス」が開講しました。毎月1回、約20人の受講者と市内各地のコースをめぐり、風景や交流を楽しんでいます。

「どんなところに続くの？」
というような道があったり。

ゆっくり
行くニャ〜

「かわいい椅子」発見！

楽しもう！

あるいて

みつけて

ふれあって

おすすめコース紹介

(伊佐フットパスパンフレットから抜粋)



良眼房コース

距離：6km / 約2時間30分

■コース説明■

田園風景が広がる中に学校、病院、商業施設や史跡が点在するのどかなコースです。『良眼房』とは、幕末に水田開発のための大規模な用水路整備や川内川の河川改修に貢献した人です。コースの中に『良眼房』ゆかりの史跡として農業用溜池、お墓、神社と住居等が点在しています。



良眼房コースを含む4つのコースが掲載されている「伊佐フットパス」パンフレットは、次の場所で配付しています。

- ◎ 大口ふれあいセンター
- ◎ 大口温泉高熊荘
- ◎ 羽月地区公民館
- ◎ コンテナビレッジ268



★曲がる場所や主要
地点には目印が
あります。



問い合わせ先 伊佐フットパス協会 ☎0989



◀ <https://ja-jp.facebook.com/isafootpath/>

伊佐フットパス協会のFacebookで、イベント情報やランブリング(ぶらぶら歩くこと)の感想などを発信しています。

